



令和3年7月18日号 発行者：県議会議員 中川ひろし

## ワクチン確保を知事に質問



中川ひろし  
(県議会ライブ中継映像より)

新型コロナウイルスのワクチンについて、政府はこれまで県・市・民間に対し、ワクチン接種の『打ち手』の確保を求め、市町村・医療従事者をはじめ必死に対応にあたってきました。ワクチン接種が進んだ他国では、コロナ以前の生活に段階的に戻し始めています。そのような中、日本では政府が、自治体による大規模接種会場の申請受付と職域接種の新規受付を停止すると6月23日に発表しました。現在、**狭山市では10月以降の予約を開始出来ず、県では大規模接種会場の**

**8月分でさえ新たな予約を停止**するなどの影響が出ています。職域接種を県として推進し、169団体からの申請を受け付けましたが、国からの受付停止が発表され、13団体が取り下げました。総理や厚生労働大臣は「自治体などが4000万回分の“在庫”を保有している。自治体間でのミスマッチが起きているのは確かだ」と言っています。順調に進むと思っていただけに、今後のワクチン供給の不安について7月9日、大野知事に質問しました。



大野知事

《大野知事の回答》 政府は、VRS（ワクチン接種記録システム）への入力を終えていないものは全て在庫と定義しており、埼玉県に供給されたワクチンの48% 約200万回分を“在庫”と言っています。この200万回分は、7月7日現在の1日あたりの接種回数56,510回から推計し、「35日分の在庫」としています。

しかしこれは、自治体間でミスマッチが発生していると指摘されるような**余剰在庫ではありません**。全て予約にひも付けられているものです。

河野大臣は「3週間先まで予約を受け付け、さらにその3週間後の2回目分も確保し、合計で6週間分を保有することは適正」と言っていますが、**埼玉県の保有するワクチンは、大臣が適正とする6週間分を大きく下回っています**。

6月28日、私は河野大臣と面会し、在庫があるという認識を改めるよう強く求め、7月1日に河野大臣と厚生労働大臣に、1都3県の知事で同趣旨を要望。5日には菅総理に私から、ワクチン供給不足の現状を是正する為、特別措置法に基づく調整を行うよう要請しました。

接種体制の強化について県は、県医師会と共同して個別接種の掘り起こしを行い、個別接種能力は1日あたり約2万8千件から4万件にまで拡充されました。これに市町村の集団接種約2万件と合わせ、**1日あたり約6万件の接種能力**を確保していると政府に説明しています。

一方、国からの7月19日・26日の週の配送分は、市町村が**希望した量の約3割程度しか配送**されません（8月も同程度で配送予定）。市町村が希望している量があれば、**残りの7割は接種を強化できる**と思います。

ワクチンは感染拡大を防止する為の切り札であり、一刻も早く接種を完了させる必要があります。

**ワクチン確保の責任は国にあり**、国が「十分に確保する」と言った以上、我々はそれを信じ、県と市町村とで連携しながら体制を整えて来ました。ワクチン供給さえあれば、速やかに接種できる体制を既に構築しているので、政府に対し、十分なワクチンを供給するよう強く求めてまいります。我々としては国に対し、その責任をしっかりと果たし、県民



の皆様にも一刻も早く、1日も早く、1人でも多く接種して頂けるように、**国に改めて要請を強化していきます。**《以上、知事の回答》

◆この質問の他、私は「埼玉県内の感染者数は、皆様のご協力のお陰で東京・神奈川に比べて少なく抑えられているので、その敬意を具体的に表し、酒類提供時間と協力金は現行のままとし、市町村の感染状況により、営業時間を10時までとしてはいかがか？」と質問しました。

◆議会での質問後の13日にも、大野知事は、総理と電話会談し、ワクチン確保を求めました。

40代・50代のコロナ重症者の割合が現在増加していますが、その年代のワクチン接種が進めば、経済を再生していく事が出来ます。

## 県ワクチン大規模接種会場 川越にも

8月に『ウエスタ川越』が、県の大規模接種会場となる予定です(1日900人接種目標)。『ウエスタ川越』は川越駅西口から徒歩5分。具体的に予約開始日が決まりましたら『ひろしHP』でお伝えします。

## 『有料橋』7月28日完全無料に 新たな対策へ

狭山環状有料道路の無料化について県議会で承認され、7月28日から完全に無料になります。



県による交通量(渋滞)調査 文理小学校前 6月16日

前回の選挙前にも、無料化への進捗状況をお配りするなどしましたが、大変長らくお待たせ致しました。m(\_ \_)m

有料である現時点と無料後の『交通量』調査(新富士見橋・昭代橋・有料橋・入間川大橋周辺、奥富・柏原地区の15地点。朝7時~10時、夕方4~7時)に加え、特に無料の入間川大橋から至聖病院・文理小学校を通り、ロッテのある国道16号への『渋滞状況』の調査を、県庁に私からお願いし、6月16日と9月に調査する事になりました。結果を後日私のHPで報告すると共に、無料後の渋滞状況を基に、新たな対策を県庁に求めています。

## 子育て家庭応援 フードバンク

特に夏休みの為の食品・寄付金募集中



### ★食料品

お米 常温品(ルー・乾麺・レトルト缶詰) お菓子など

### ★生活 消耗品


洗剤 シャンプー マスクなど新品

ひろし事務所は、休日も含め毎日11時から4時OPEN。給食の無い夏休みに限らず、常時募集しております。重くて持参出来ない場合やご不明な点は、ご連絡下さい。

## ひろし事務所

〒350-1308 狭山市中央4-25-4

(マルエツの通り。事務所近くに商店街の駐車場があります)

コロナ対策や、日々の行動・成果を HP・ で公開中!

中川ひろし

検索

中川ひろしホームページ

<http://hiroshinakagawa.jp/>

ご意見・ご相談などは↓こちらへ 県議会議員 中川ひろし

電話 090-3310-9234 FAX. 04-2936-8834

[kids-dream@docomo.ne.jp](mailto:kids-dream@docomo.ne.jp) [hknkgw@nifty.com](mailto:hknkgw@nifty.com)